

## 第 61 回宇宙理学委員会 議事録

日時：平成 30（2018）年 7 月 2 日（月） 10:30～10:55

場所：宇宙科学研究所 研究管理棟 1 階入札会議室（1134）

出席者：山田委員長，渡邊副委員長，篠原幹事，清水幹事，山崎幹事，井口委員，一本委員，  
今村委員，上野委員，河合委員，倉本委員，郷田委員（TV），高橋委員，中川委員，  
羽澄委員，山岸委員，吉田委員（TV），渡部委員

宇宙研：國中所長，倉崎理事補佐、久保田研究総主幹，満田プログラムディレクタ，  
森田研究基盤・技術統括、三好科学推進部長

説明者：垺本地球外物質研究グループ長

事務局：科学推進部 青柳計画マネージャ，和木，早川、岩田

### 1. 前回議事録確認

資料 01-01, 01-02

### 2. キュレーション専門委員会（報告）

垺本地球外物質研究グループ長より資料 02 に基づいて、キュレーション専門委員会の報告および「はやぶさ 2」の採取サンプルの受け入れ準備状況について説明がなされた。

### 3. 「あらせ」定常運用終了審査について（報告）

資料 03 に基づき、メール審議の結果についてあらためて山田委員長より報告がなされた。

### 4. WG 審査（報告）

3 年を経過した WG の終了を審査あるいは今後の措置について、WG 設立委員会の結果を、中川 WG 設立委員会委員長から資料 04 に基づいて報告がなされた。

### 5. ミッションライフサイクルに応じた支援（審議）

資料 05 に基づいて、山田委員長より説明がなされた。

これまで説明してきた方針に沿って WG 主査会議を開催することとする。

## 6. 平成 30 年度戦略的開発研究費審査結果・WG 国際調整旅費審査結果(報告)

## 7. 平成 30 年度宇宙理学委員会搭載機器基礎開発研究費審査結果(報告)

戦略的開発研究費の審査結果について資料 06-01, 06-02, 06-03 に基づいて, 搭載機器基礎開発研究費の審査結果について資料 07 に基づいて, 山田委員長より報告された。

山田委員長 :

各委員会の審議では, いくつかの課題が出されている。例えば, 戦略経費では既に Phase-A1b にいる小型 JASMINE の取り扱いについて議論があり, 搭載機器では関連する企業の方が提案に参加している場合の扱いや重複申請の取り扱いに対する応募の仕組みについて議論がなされたと承知している。この場で特に議論はあるか。

中川委員 :

後者の課題について, 重複申請は確かにルールなのでその通りだと思うが, 申請者側でメンバー全員に合意をとっていても, 別のところで入ってしまっており, 申請者側では如何ともし難い中で門前払いされてしまったケースがある。ルールはルールであるが, 建設的な運用をして頂きたいので, 警告の一報を入れて頂くなどのご検討をお願いしたい。

清水幹事 :

山岸審査委員長の下で議論を行っており, 委員会としてもいくつか提案がある。次回の 9 月の理学委員会では, できるだけ今回のようなことを防ぐ方策を提案させて頂くので, ご議論をお願いしたい。

## 8. 委員の交代について(審議)

今回は本議題をスキップする。

## 9. メンバー申請・退会について(審議)

資料 09-01 の新規登録が一人, とういことで, 新規登録が承認された。

以上